

東京都若年性認知症生活実態調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

東京都若年性認知症生活実態調査は、若年性認知症（65歳未満で発症した認知症をいう。）本人及びその家族に対して訪問調査を実施し、その生活実態及び認知症高齢者とのニーズの違い等を把握することにより、都における若年性認知症への支援に向けた施策の検討の基礎資料とするものです。

(2) 対象者

平成19年度に実施した「東京都認知症専門医療機関実態調査」を通じて明らかになった若年性認知症の診断・治療を行っている医療機関の協力を得て、本調査への協力について、患者本人又はその家族の同意を得た都内在住の若年性認知症の患者とその家族で、患者本人及びその家族に告知してあるものを対象に、訪問調査を実施しました。

(3) 調査期間

平成20年2月下旬から同年3月まで
 （年齢は平成20年1月1日現在、その他、特に記載のないものは調査日現在とする。）

(4) 調査方法

調査員による訪問調査

(5) 調査票の構成

調査票は、家族または本人票、家族票、本人票、調査員票の4つにより構成しました。

(6) 回収状況

調査の同意を得た50世帯に訪問調査を実施した結果、47世帯から調査票を回収しました。
 なお、各調査票の回収状況及び原因疾患は次のとおりです。

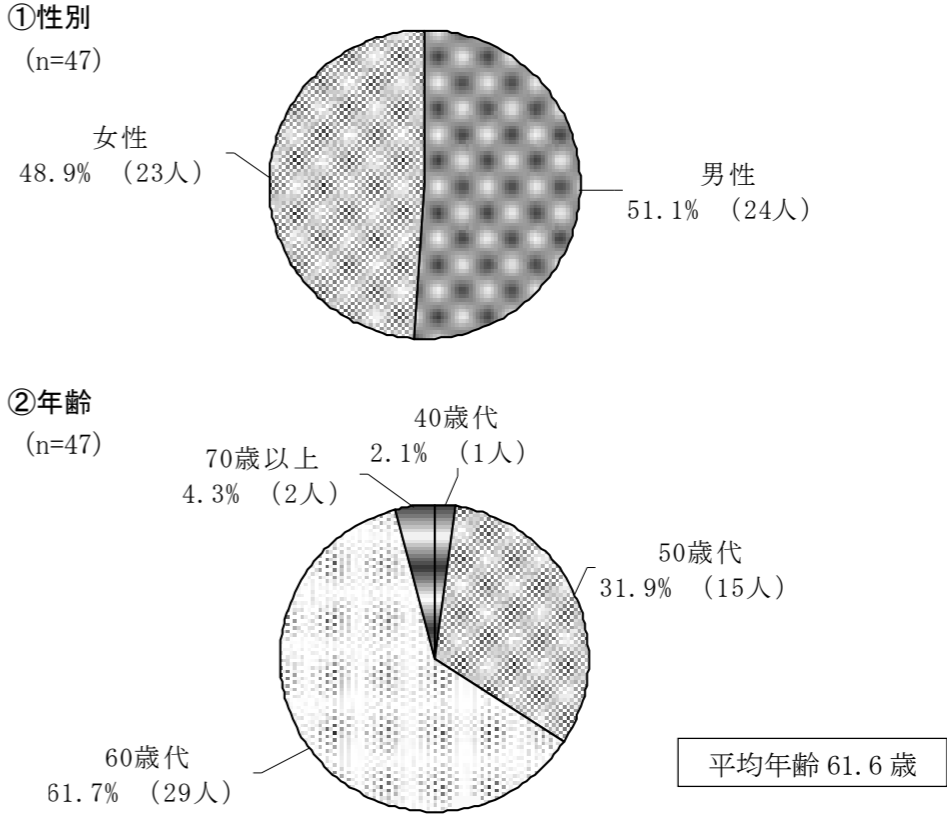
(各調査票の回収状況)	
家族または本人票	47 標本（家族回答 46 標本＋本人回答 1 標本）
家族票	46 標本
本人票	35 標本（本人回答 27 標本＋家族代弁 8 標本）
調査員票	47 標本
(47人の原因疾患)	
アルツハイマー病	41名、前頭側頭型認知症（ピック病）6名

2 調査結果の概況

(1) 本人の属性（「家族または本人票」から）

家族（46人）及び本人（1人）に対し、本人の性別及び年齢を尋ねました。

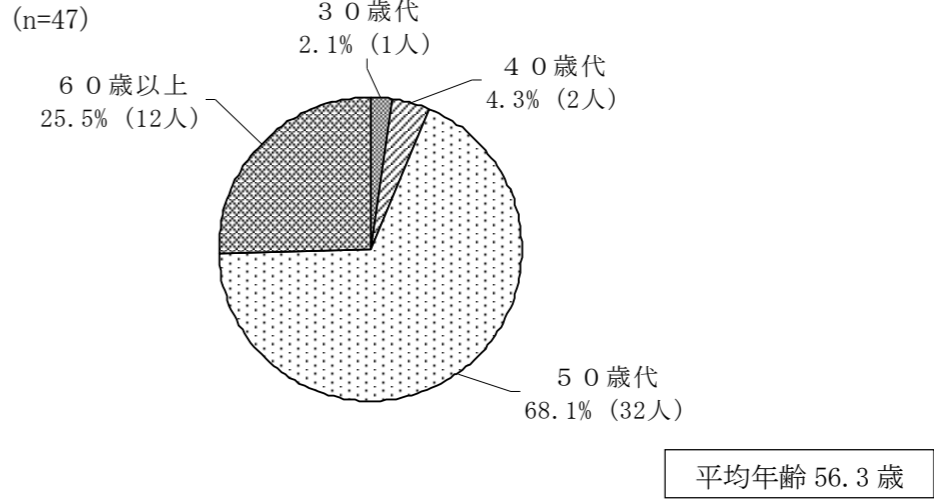
【本人の性別・年齢】



(2) 認知症ではないかと周囲が気づいた頃の本人の年齢（「家族または本人票」から）

家族（46人）及び本人（1人）に対し、認知症ではないかと周囲が気づいた頃の本人の年齢を尋ねました。

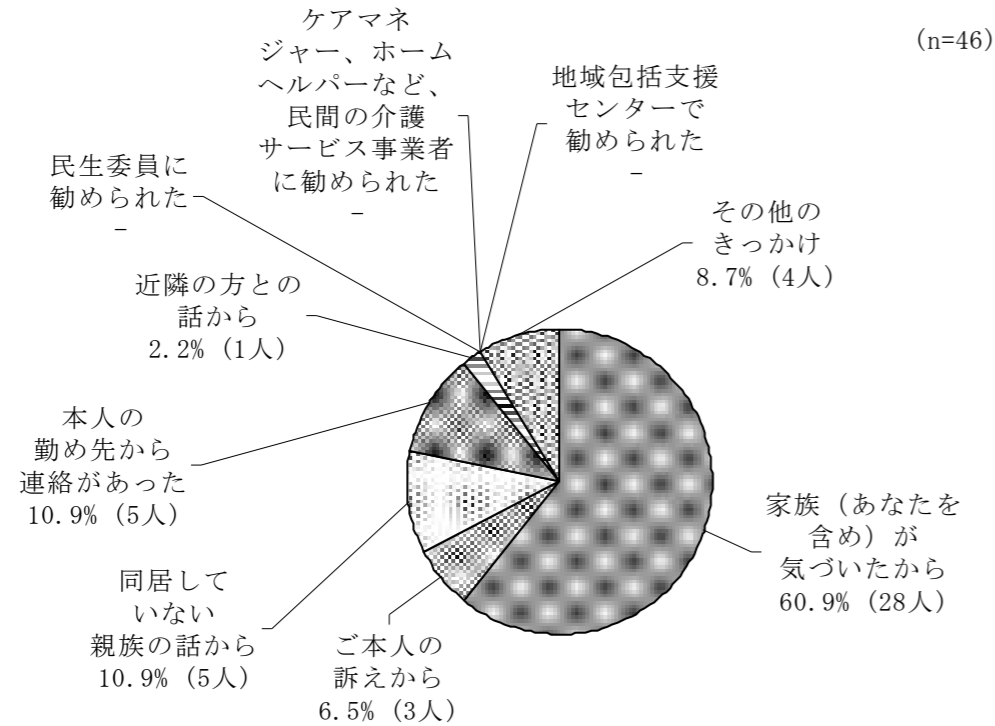
【認知症ではないかと気づいた頃の本人の年齢】



(3) 最初に相談・受診する直接のきっかけとなったこと（「家族票」から）

家族（46人）に対し、本人の変化や症状について最初に相談・受診する直接のきっかけになったことについて尋ねました。

【最初に相談・受診する直接のきっかけとなったこと】

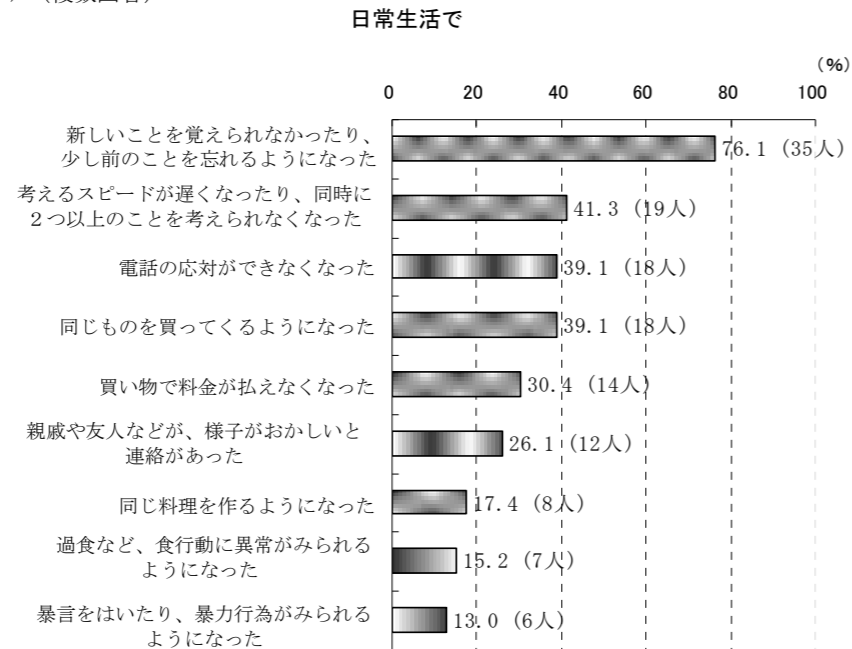


(4) 最初に気づいた本人の変化や、これまでを振り返って認知症の初期の症状・できごとだったと思うこと（「家族票」から）

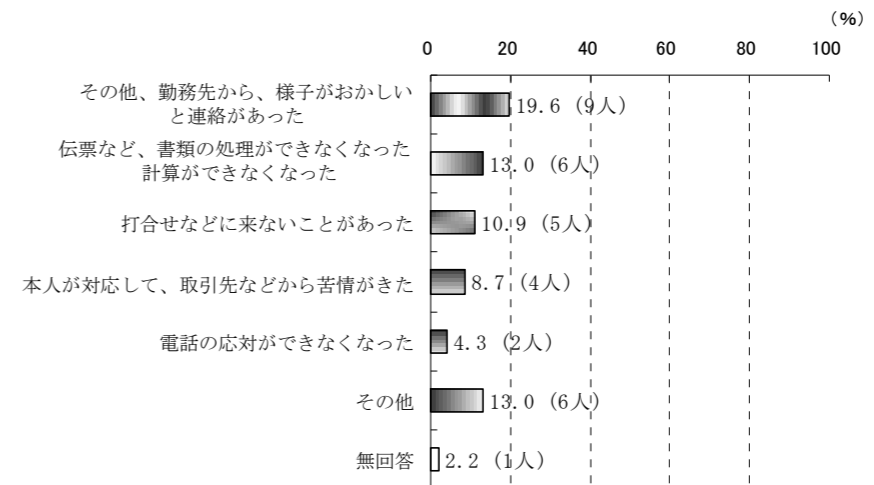
家族（46人）に対し、最初に気づいた本人の変化、認知症の初期の症状・できごとだったと思うことについて尋ねました。

【最初に気づいた本人の変化、認知症の初期の症状・できごと】

(n=46) (複数回答)



勤め先で・その他

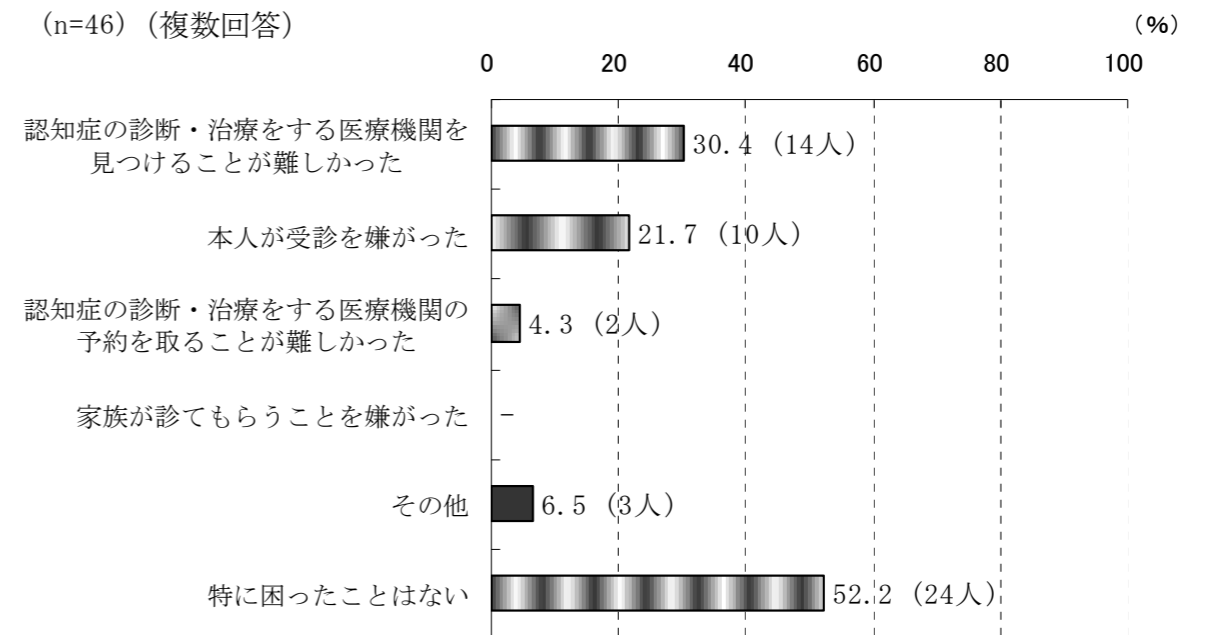


(5) 認知症の診断や治療をしてもらうまでに、困ったこと（「家族票」から）

家族（46人）に対し、認知症の診断や治療をしてもらうまでに困ったことがあるかについて尋ねました。

【認知症の診断や治療をしてもらうまでに、困ったこと】

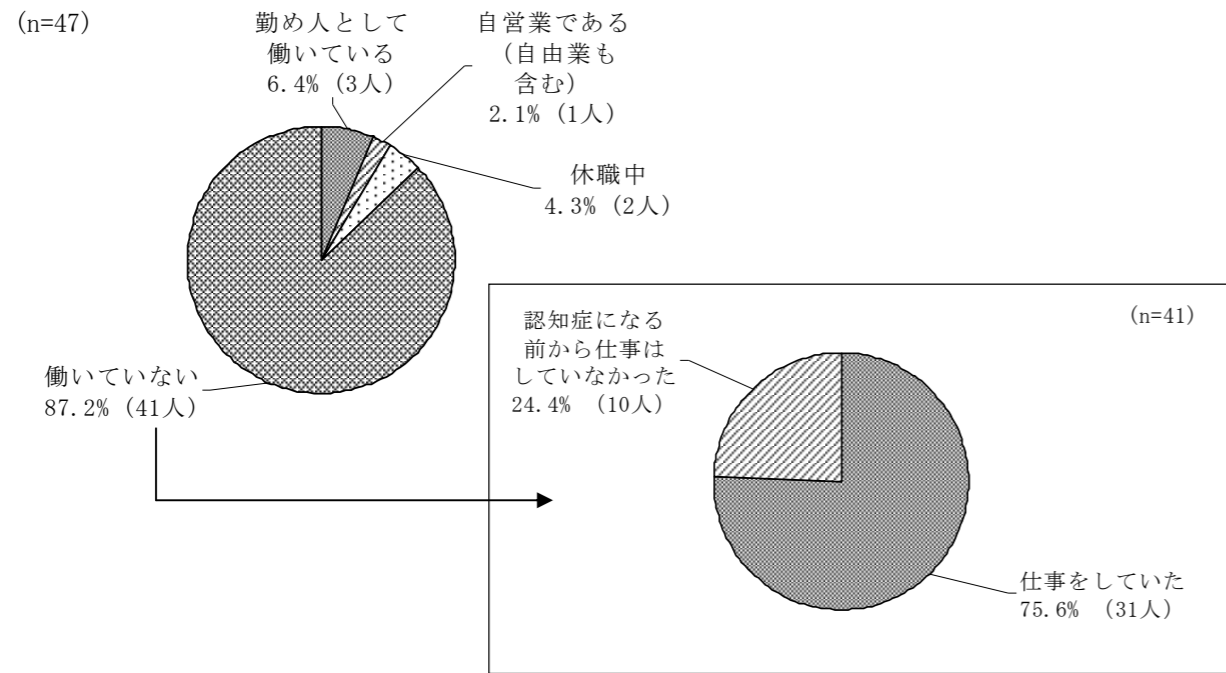
(n=46) (複数回答)



(6) 本人の仕事の有無（「家族または本人票」から）

家族（46人）及び本人（1人）に対し、本人の現在の就業状況について尋ねました。そのうち、「働いていない」と回答した人（41人）に対し、本人が認知症になる前の就業状況を探りました。

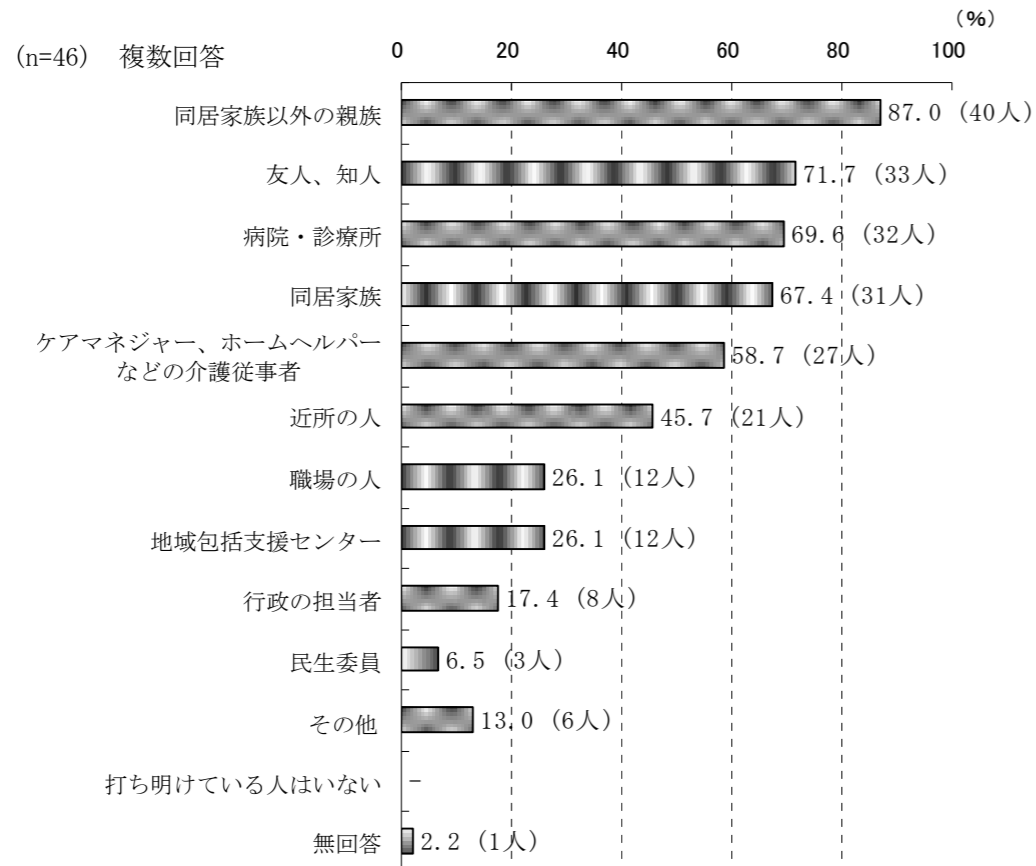
【認知症になる前の仕事の有無】



(7) 家族が、本人が認知症であることを打ち明けている人（「家族票」から）

家族（46人）に対し、本人が認知症であることを誰に打ち明けているかについて、尋ねました。

【本人が認知症であることを打ち明けている人】

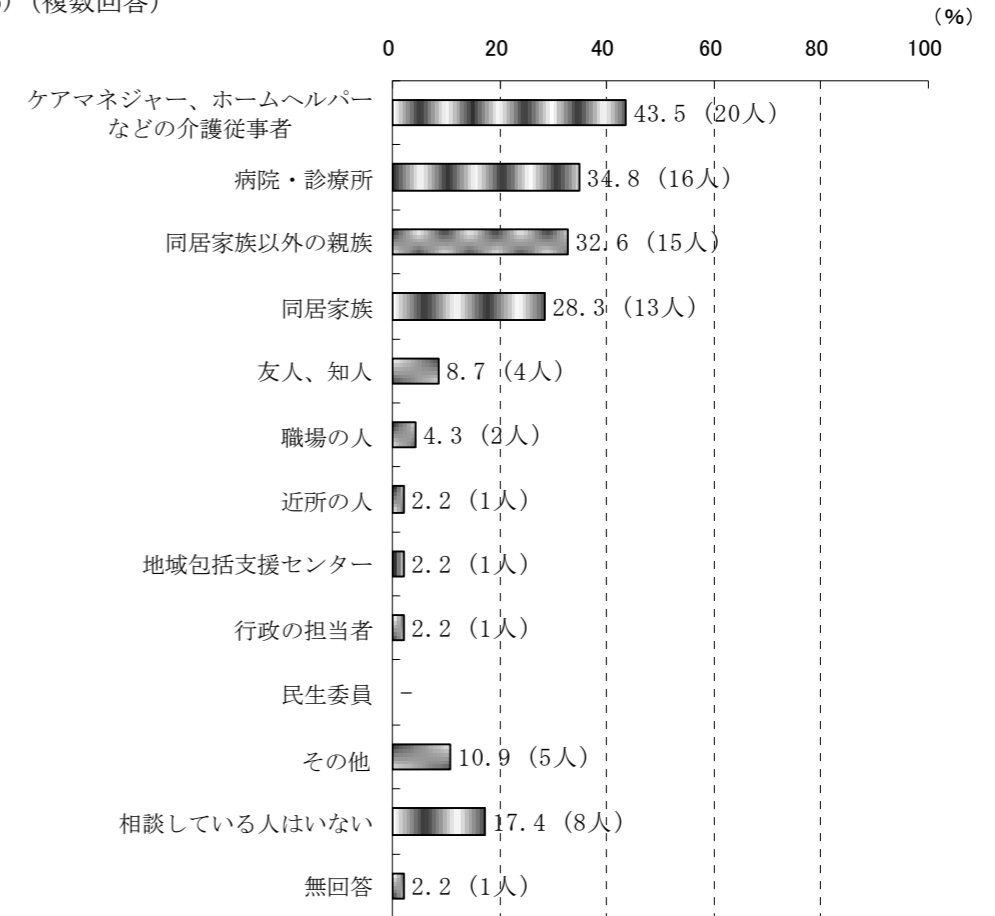


(8) 毎日の介護のことで、よく相談している人（「家族票」から）

家族（46人）に対し、毎日の介護のことでよく相談している人について尋ねました。

【毎日の介護のことで、よく相談している人】

(n=46) (複数回答)

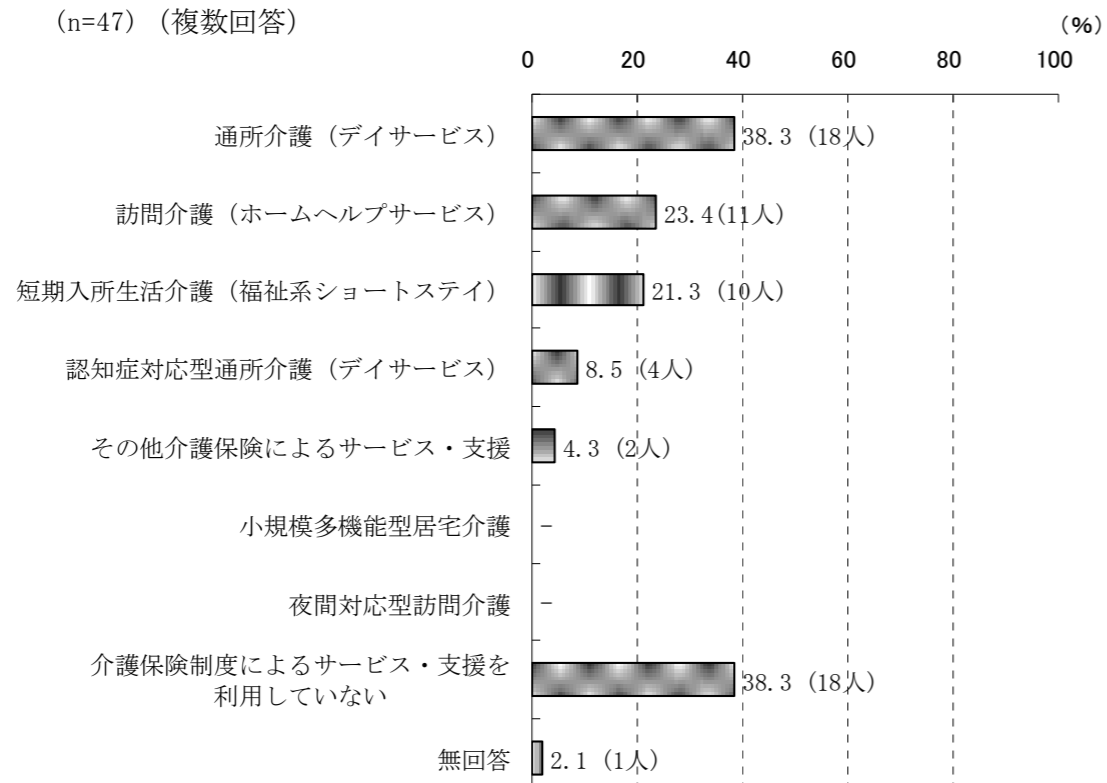


(9) 現在利用している公的サービスや支援制度の利用状況（「家族または本人票」から）

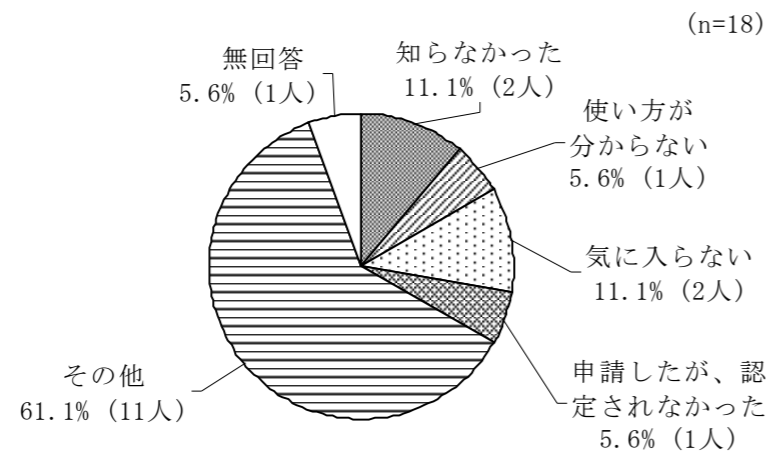
① 介護保険制度によるサービス・支援

家族（46人）及び本人（1人）に対し、介護保険制度によるサービス・支援の利用状況について尋ねました。また、利用していない人（18人）に対し、利用していない理由を尋ねました。

【介護保険制度によるサービス・支援】



<利用していない理由>

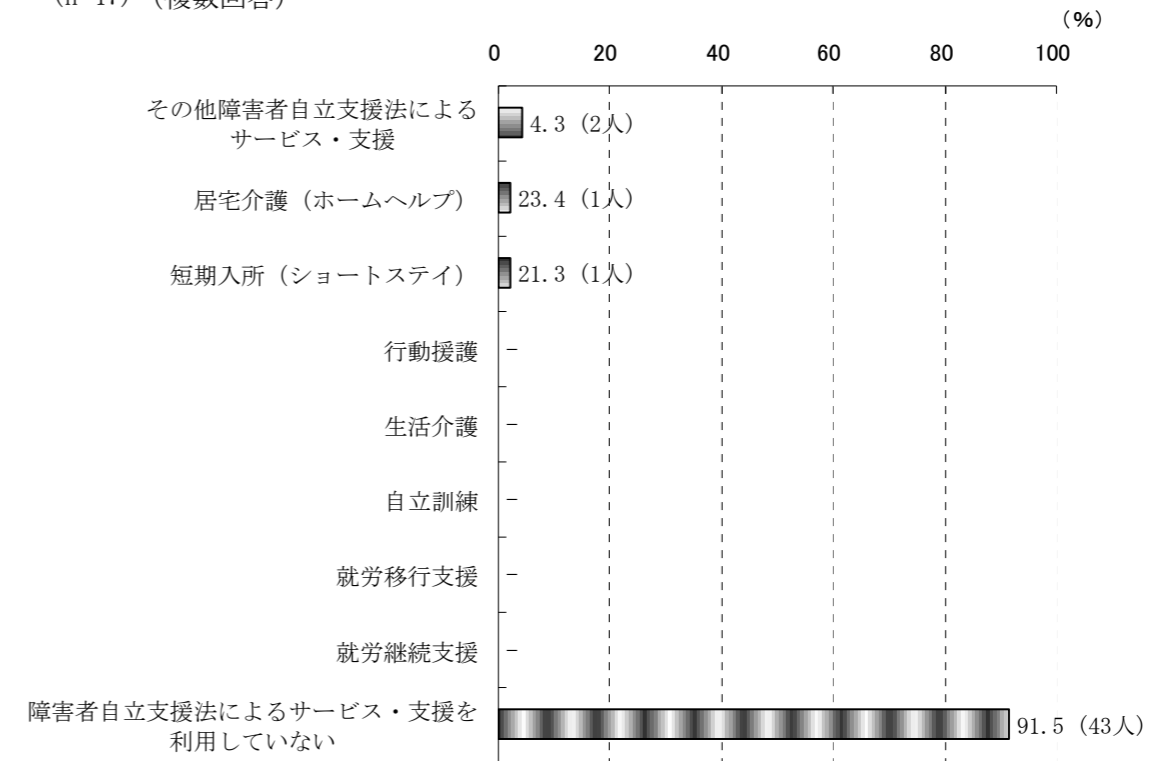


② 障害者自立支援法によるサービス・支援

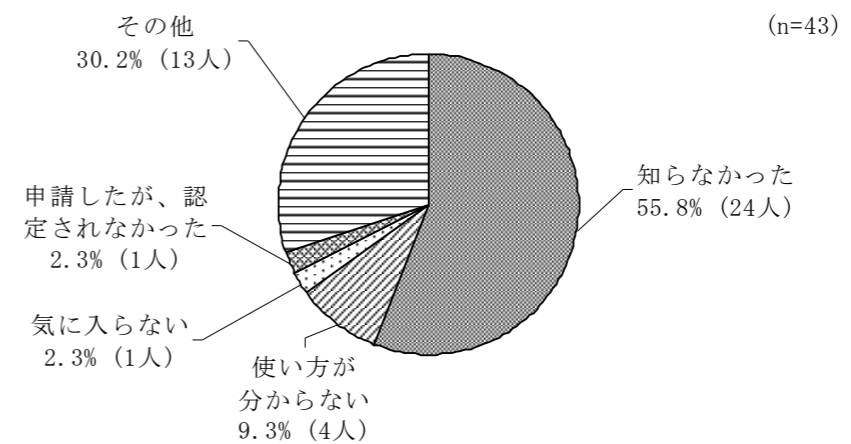
家族（46人）及び本人（1人）に対し、障害者自立支援法によるサービス・支援の利用状況について尋ねました。また、利用していない人（43人）に対し、利用していない理由を尋ねました。

【障害者自立支援法によるサービス・支援】

(n=47) (複数回答)



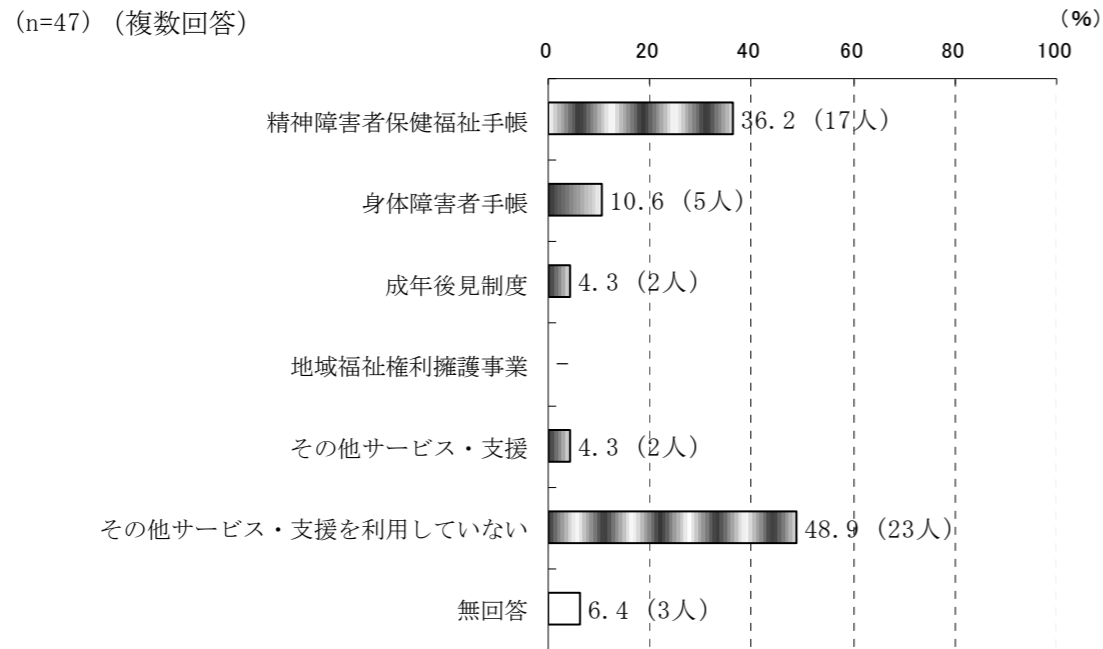
<利用していない理由>



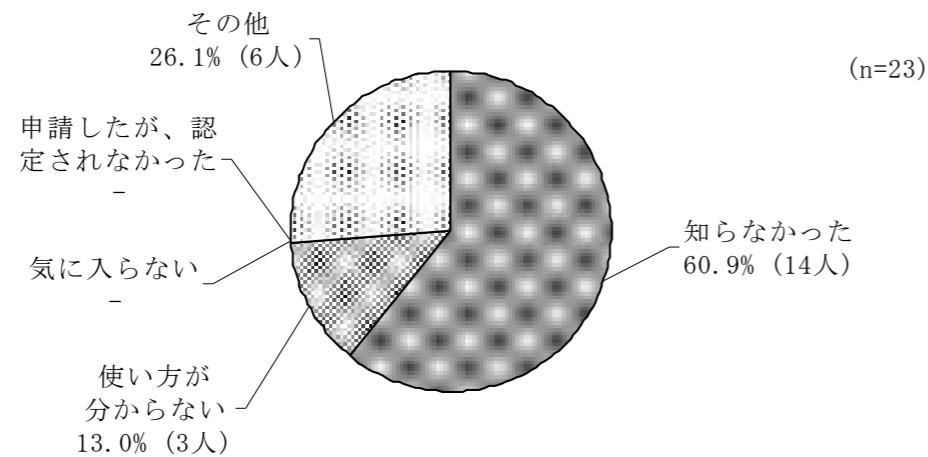
③ その他サービス・支援

家族（46人）及び本人（1人）に対し、その他サービス・支援の利用状況について尋ねました。また、利用していない人（23人）に対し、利用していない理由を尋ねました。

【その他サービス・支援】



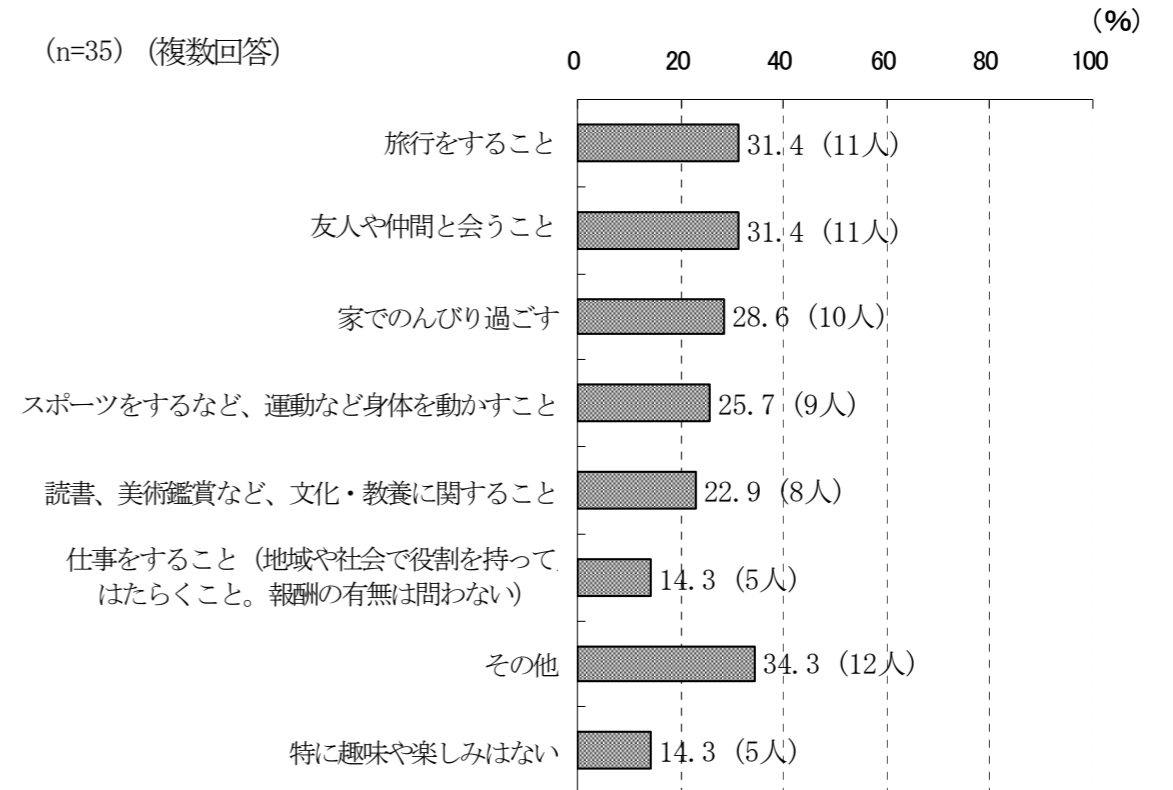
<利用していない理由>



(10) 今後やりたいこと (現在やっていることを続ける場合も含む) (「本人票」から)

本人（家族代弁の8人を含む35人）に対し、現在やっていることの継続も含め、今後やりたいことについて尋ねました。

【今後やりたいこと】



3 その他

この他に、本人の認知症の病状の程度（軽度、中等度、高度）別に、本人の今後の希望する過ごし方（自由回答）、外出目的や付き添いの程度などの生活状況、本人や家族の不安、要望（自由回答）などをまとめています。